

大会名称: 第61回国民体育大会(のじぎく兵庫国体)

バスケットボール競技

開催場所: 神戸市立中央体育館 Hコート

試合区分: No. 406 少年女子 1回戦

期 日: 2006(H18)年10月1日(日)

主審: 峰 詩伸

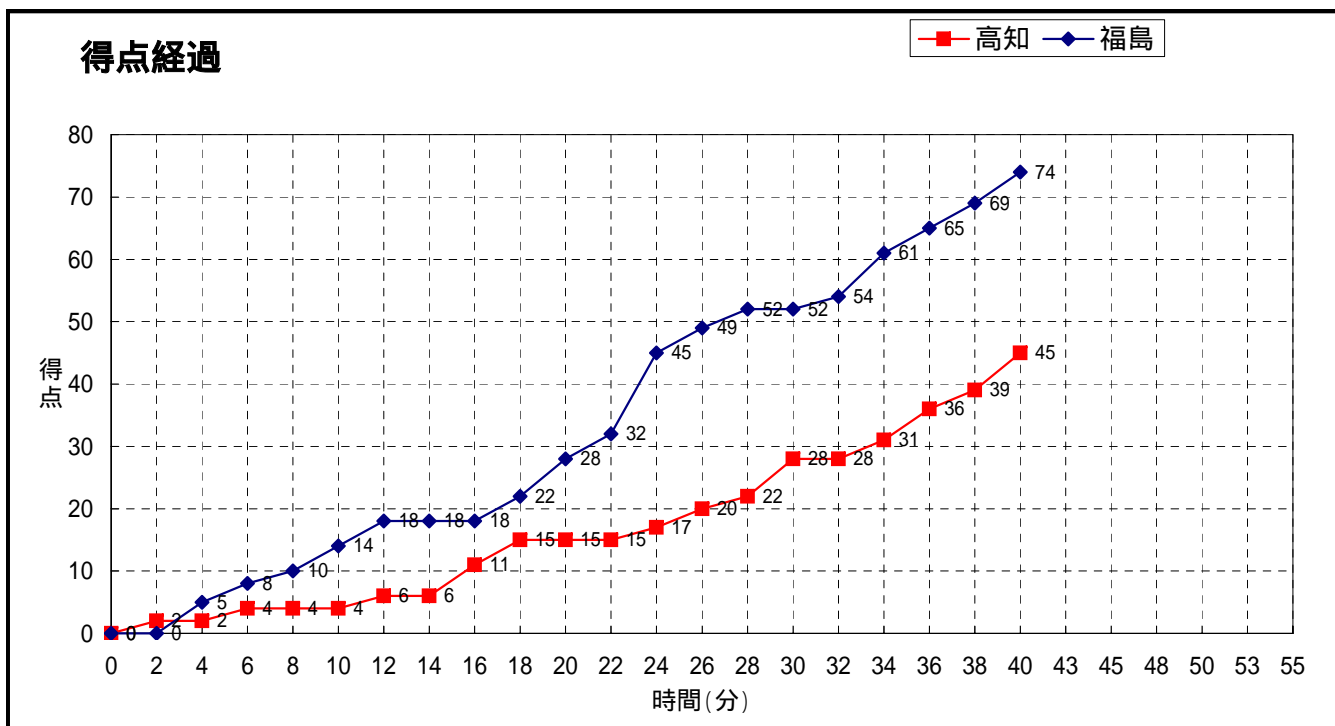
開始時間: 11:45

副審: 松本 隆

終了時間: 12:30

福島						高知									
74						45									
(東北)						(四国)									
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	太田 菜緒	3	0	1	1	1	4		西添 南	0	0	0	0	2
5	*	高橋 礼華	18	0	9	0	1	5	*	川田 裕子	11	0	5	1	5
6	*	菅野 恭子	14	0	6	2	2	6	*	坂井 由花	3	1	0	0	1
7	*	菅野 真奈	0	0	0	0	1	7		山崎 千香	6	1	1	1	1
8		中野目 未来	4	1	0	1	0	8	*	竹村 真由	0	0	0	0	2
9		松田 由衣	6	0	2	2	0	9		竹崎 昌子	2	0	1	0	2
10		外島 加奈絵	5	1	1	0	0	10	*	森田 智映子	15	0	6	3	3
11		川島 萌瑞	6	0	2	2	1	11		森 美晴	0	0	0	0	1
12	*	新國 杏子	11	2	2	1	2	12	*	高橋 あすか	2	0	1	0	2
13		國嶋 悠理恵	0	0	0	0	2	13		大野 早紀	4	0	2	0	2
14		塩田 紀子	4	0	1	2	0	14		西村 香織	2	0	1	0	0
15		丹野 愛子	3	0	1	1	3	15		小野川 佳那	0	0	0	0	0
コーチ		水野 慎也						コーチ		武村 勉					
合計			74	4	25	12	13	合計			45	2	17	5	21

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール



ゲームレポート

第1ピリオド立ち上がり福島はマンツーマン、高知はハーフコート2-1-2ディフェンス。福島は最初高知のゾーンを攻めめぐね、一方高知も得点が入らない。試合が動いたのは残り6分、高知がファールを連続し7-2となった所で高知はタイムアウト。その後福島は、#5高橋のシュートでつきはなし、14-6で第1ピリオド終了。
 第2ピリオドは立ち上がり両チームともターンオーバーが多く一進一退となる。残り6分高知がオールコートマンツーマンに変え、#5川田のバスケットボールカウントなどで18-11と追い上げた。しかし、終盤福島はスティールなどから速攻で連続得点し、28-15福島リードで第2ピリオド終了。
 第3ピリオド、福島は残り7分#12新國が3Pシュート決めてから、それまで入らなかったアウトサイドからの得点が入り残り5分で47-17福島リードで高知タイムアウト。高知はその後#12高橋、#10森田を中心に攻めるがなかなか得点できず、52-28福島リードで第3ピリオド終了。
 第4ピリオド高知はオールコートディフェンスで福島にプレッシャーをかけるが、福島は#12新國の3Pシュートでつきはなし59-28で残り7分で高知タイムアウト。その後、高知はスティールしボールを取るもののなかなか得点できず、逆に福島に速攻を許してしまう。高知は終盤ディフェンスを頑張ったが、地力に勝る福島が74-45で勝利した。

担当者: 前川 裕史(兵庫県バスケットボール協会)

(財)日本体育協会・(財)日本バスケットボール協会